

平成28年9月5日  
公益社団法人 大阪自然環境保全協会

### 自然体験イベント事故情報

|      |  |     |          |          |
|------|--|-----|----------|----------|
| 事故名  | オオスズメバチに刺される   | 被災者 | 年齢<br>歳台 | 性別<br>男性 |
| 事故状況 | <p>発生日時<br/>平成28年9月4日（日）</p> <p>発生場所 公園・里山・海・川・渓谷・その他（ ）</p> <p><b>事故状況（何をして、どのように、どうなった）</b><br/>里づくり講座の第6回目で、受講生・修了生スタッフ計約20名が、活動地の里地フィールドの見学をしている時、斜面土中にあったオオスズメバチの巣から、4、5匹が飛び出し、2番目に歩いていた受講生の男性がうち1匹に脚を1カ所刺された。<br/>◆最悪の。。。1名が何匹にも刺されたり、何カ所もさされたり、何人もさされたり、はなかつた。<br/>また、この男性はハチ刺されが初めてであった。</p>   |     |          |          |
| 事故処置 | <p><b>誰が、どのように処置</b><br/>落着いて現場から離れたり、ポイズンリムーバで毒を吸い出して、スプレーでアイシングもし、そうした救急初動の後、病院に行った。</p> <p><b>ケガの部位・症状</b><br/>脚を1カ所刺されたが、救急初動が適切であったことから、大した症状もなく腫れた程度で、薬をもらって帰った。</p> <p><b>推定原因と再発防止策は（分かる範囲で記入下さい）</b><br/>◆ただ・下見をしていなかったり・男性の服装が黒色ズボンだったり・軟膏が無かったり。。。反省点はありました。</p>  |     |          |          |
| 総務部門 | <p>救急初動対応は、基本通りできており良かった。</p> <p>しかし、反省点にあるように、下見がなかったことでオオスズメバチの巣を事前に見つけられなかったのは基本姿勢に欠けている。</p> <p>スズメバチ対策の基本</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>下見でスズメバチの巣が（樹・橋など構造物・斜面）あるかどうかチェックする。<br/>巣があれば管理者に届け、事業実施前に駆除してもらう。樹の樹液を吸っている場合などは、その近辺を通るときに注意喚起、又はルート変更可能ならスズメバチのいないルートにする。</li> <li>参加者に周知すること<br/>×黒いもの（衣類、帽子等）は着けない。<br/>×香りの強い化粧品（香水、ヘアースプレー等）つけない。</li> <li>応急治療について<br/>スズメバチに刺された時の応急治療として以下のものを必携されるようお勧めします。           <ul style="list-style-type: none"> <li>① 傷口洗浄用 : 清净水、水道水、市販の殺菌・消毒用、マキロン等。</li> <li>② 毒絞り出し用 : ポイズンリムーバー等、店売りされていないためネットで購入。<br/>または、株式会社カントンTEL03-3862-3881へ注文する。</li> <li>③ 傷口冷却用 : 清净水、水道水、市販のアイシングスプレー等。</li> <li>④ 痛み腫れ防止用 : 市販の虫刺され用、ムヒアルファEX（クリーム）等。</li> </ul> </li> </ol> |     |          |          |